

よかところ通信



2008年6月讃太郎誕生号

O2Farm【オーツーファーム】 大津勵志+耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡南阿蘇村両併 589
Tel&Fax : 0967-62-3730
E-mail: o2farm@aso.ne.jp
O2FarmWeb : www.aso.ne.jp/reisi/
バックナンバーID = o2farm



我が家に新メンバーが誕生しました！
予定日ぴったりの5月30日。3504g
の元気な男の子を出産しました。逆子な
のに帝王切開を希望しない人は珍しいら
しく、分娩室には研修生まで入ってきて
10人以上のギャラリーに見守られての
出産でした。私にとっては双子のときよ



りよっぽどキツイお産でしたが、周りに言わせれば安産だったようで、
会う看護婦さんみんなに「ツルッとできましたね～」とほめられ(?)
産後も母子共に元気です。上の子たちの「『サンタ』がいい！」と言
う要望もあり、三男を「讃太郎(さんたろう)」と名付けました。た
くさんの激励メッセージ、本当にありがとうございました！しっかりと
育てていきたいと思ひます。

さて、産前も何かと私や子供たちに手がかり、もちろん生まれてからはもっと手がかり、
耕太はなかなか仕事に集中できません。田植えが終わるまではお腹に留まってくれてい
たのがせめてもの救い。田植えさえ終わってれば、作業が多少遅れてもそれほど大きな影
響はありませんが、田んぼに苗が植わらないことにはイネが育ちませんから。子育てに家事
もこなしながら、耕太の主な田んぼの作業は...



- 田んぼの水を毎日管理しています
- サギよけの糸を張り巡らせてからコイを田んぼに入れました
- ネットを張ってから田んぼにアイガモを放しました
- 今年から米ぬか農法にも挑戦。米ぬかを田んぼに撒きました
- 畦の草を切りました。
- 田んぼの雑草をとりました
- め植え(補植)をしました

中でも大変そうだったのは、米ぬか撒き。米ぬかをペレット状に固めたものを入れた箱を
肩からさげ、田んぼの中を歩きながらできるだけ万遍なく撒いていくのです。ペレットは重
そうだし、足場は悪いし。これまであまり活用されていなかった米ぬかを有効利用しよう
ということで始めた米ぬか除草。米ぬかが溶け出し、
雑草の発生を抑える効果があるのだそうです。さあ、
結果はいかに？ちょうどこの作業をしているときに、
料理家の枝元なほみさんと、詩人の伊藤比呂美さん
が雑誌の取材でO2ファームを訪ねてこられ、耕太
が汗と泥にまみれながら米ぬかを撒いている姿にえ
らく感動されていました。やっている本人は大変で
も、見るほうとしてはトラクターの作業よりも印象
的なのかもしれません。



補植作業には子供たちも参加。田植え機で植えると、ときどき欠株といって、機械が苗を取りそこなったり、苗が小さくて水に沈んでしまったりして苗が植わっていないところが出てしまいます。そういう穴あきの箇所、手で補植していくわけです。畦から落ちてすっかりやる気を失った次男（連蔵）とは対照的に、長男（桔平）は素っ裸になって田んぼにズボズボ入って行き、お父さんに苗をもらってはしっかりと植えて行くので、時間はかかりますがちゃんと手伝いになっていました。ちょうどお墓の横にある田んぼでやっていたので、去年他界した祖父にも見えたかな？



話が前後しますが、5月25日におあしす米生産組合主催の「田植え体験&アイガモ田見学&バーベキュー大会」が開催されました。以前から田植えを体験してみたいという希望がお客様から出ていたためです。前日からお腹の張りが強くなってしまったため、私は田植え体験には参加できず、私の代わりに子守りを担当していた耕太も参加できなかったため、皆さんが田植え体験をされている様子は見ることはできませんでしたが、特にお子様連れのお客様にはおおむね好評だったようです。ただ普通の週末ですから、遠方からのお客様には来ていただけなかったのが残念です。この時期ならではの赤ちゃんアイガモも大人気。いつもは炎天下で汗をだらだら流しながらのバーベキューですが、5月は絶好のバーベキューシーズン。とても快適でした。



この時期は、田んぼ以外にも何かと作業が多いもの。お茶を摘んだり、タマネギを収穫したり、ジャガイモやサトイモの手入れをしたり、梅雨に入ったのでそろそろ梅も収穫です。もちろん出荷用のキュウリの植え付けや牛の子市への出荷も待っています！ここは励志がメインで頑張っています！そんなわが家ですが、仕事に子守りに入浴、洗濯であっという間に過ぎていく毎日です。

いよいよ庭にはホタルが舞い始めました。日本の大部分で梅雨に入り、じめじめとうっとうしい季節ですが、この雨が無いとお米はしっかりと育ちません。皆さんは気持ちをスッキリと乗り切ってくださいね。

